

NETIS登録番号	技術名称	GRシリーズ			
QS-110016-A	副題	高さ調整が可能な鋳鉄製横断用グレーチングと集水樹用鉄蓋			
分類1	共通工	排水構造物	その他	キーワード:	
分類2					
開発目標	工程の短縮、品質の向上、安全性の向上、周辺環境への影響抑制				
技術の位置付け	<input type="checkbox"/> 推奨技術	<input type="checkbox"/> 準推奨技術	<input type="checkbox"/> 活用促進技術	<input type="checkbox"/> 設計比較対象技術	<input type="checkbox"/> 少実績優良技術
特許	<input type="checkbox"/> 有り (特許番号: ) <input checked="" type="checkbox"/> なし				
技術賞, 審査証明等	<input type="checkbox"/> ものづくり日本大賞 <input type="checkbox"/> 国土技術開発賞 <input type="checkbox"/> 学会賞 <input type="checkbox"/> 建設技術審査証明				
問合せ先	会社名	日之出水道機器株式会社		TEL	092-476-0791
	住所	〒812-8636 福岡市博多区堅粕5-8-18		E-MAIL	<a href="mailto:k-imanishi@hinodesuido.co.jp">k-imanishi@hinodesuido.co.jp</a>
	担当者	コーポレートテクニカルサービスグループ 今西健二郎			
実績件数	国土交通省	その他の公共機関		民間等	
H26.8.末現在	1件	201件		3件	

技術概要:(300字以内)

①何について何をする技術なのか?

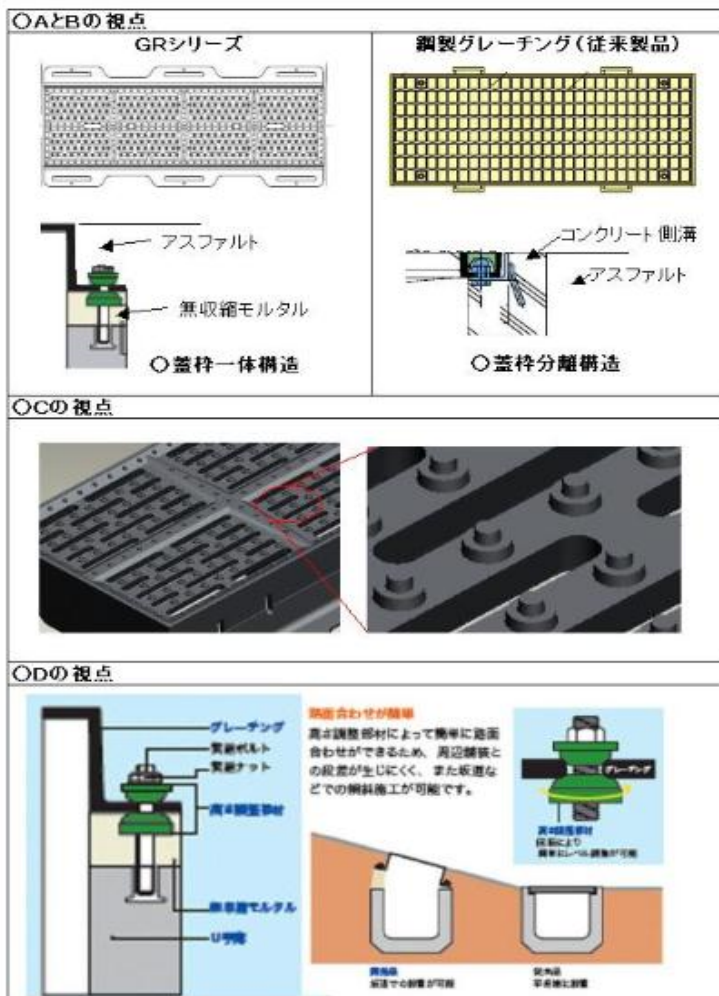
- ・鋳物による一体構造や高さ調整駒を採用することで、がたつきを防止する。
- ・コンクリート製の側溝や樹本体を路面上に露出しない構造のため、側溝や樹本体の割れ・欠けが発生しない。
- ・安全性能は舗装と同等の摩擦係数を有する耐スリップ性を実現している。
- ・高さ調整駒で高さ調整を行い、調整部には超早強無収縮モルタルを充填することで、確実にスピーディな施工・取替が行える。

②従来はどのような技術で対応していたのか?

鋼製グレーチングの更新

■期待される効果は?(新技術活用のメリットは?)

- A. 鋳物による一体構造や高さ調整駒を採用することで蓋のがたつきや破損がなく、安全性・耐久性が期待できる。また、ボルト・ナットの締付け不良の問題を解消し、がたつき現象防止とメンテナンス性を向上させることが期待できる。
- B. 側溝や樹本体が路面上に露出ないように、受枠の下面に高さ調整駒と超早強無収縮モルタル充填により、本体の欠け・破損の問題を解決し耐久性向上が期待できる。
- C. 耐スリップ性能を有する独自の表層部構造を採用したことで、2輪車の走行方向に関係なく安全性を向上できる。
- D. 無収縮モルタルでの施工法により、ボルトで高さを自由に調整することができるため、工事時間の大幅な短縮が実現できる。また受枠の再利用も可能である。



期待される効果の視点



○横断用グレーチング



○集水樹用グレーチング

